

【支援プログラム】

放課後等デイサービス

りんだビレッジ今宿

(事業所における基本情報)

① 事業所名 放課後等デイサービス りんだビレッジ今宿

② 作成年月日 令和6年12月1日

③ 法人(事業所)理念 児童一人一人がありのままの自分で居れる安心と育成の場所

④ 支援方針

1. コミュニケーション療育【運動×言葉】

2. 理学療法療育【リハビリ×施術】

3. 芸術・アート療育【美術×工作】

⑤ 営業時間

• 平日： 9：30～18：30

• 休日・長期休み： 9：00～18：00

⑥ 送迎実施の有無 送迎あり

(福岡市西区、早良区、糸島市*事業所から車で30分圏内)

(支援内容)

⑦ 本人支援の内容と5領域の関連性

放課後等デイサービス りんだビレッジ今宿では、18歳を超えて社会自立ができるように支援を行っています。支援は、以下の5つの領域を中心に行い、個別のニーズに合わせて柔軟に対応します。

1. 健康・生活

- **運動習慣の確立:** 身体を動かすことが苦手な子どもに対して、無理なく取り組める運動を提供し、健康的な身体作りをサポートします。ゲーム感覚で楽しみながら運動ができるよう工夫し、子どもが自主的に運動を継続できるように支援します。
- **生活習慣病の予防:** 食事や生活リズムの大切さを教え、家庭で実践できる健康習慣を育てます。特に食事と運動のバランスを考えた指導を行い、長期的な健康維持を目指します。

2. 運動・感覚

- **運動習慣の確立:** 身体を動かすことが苦手な子どもに無理なく取り組める運動を提供し、身体感覚を刺激する活動を行います。楽しみながら身体を動かすことを促進し、感覚面でも発達を促します。
- **余暇活動の重要性:** 自由時間にアート活動やクラフト作成を取り入れることで、感覚的なリフレッシュ方法を提供し、自己表現を促します。

3. 認知・行動

- **生活習慣病の予防:** 生活リズムや食事について教える中で、自己管理能力を高めることを促進します。認知的な部分でも食事や運動の重要性を理解し、自分の健康を意識的に管理できる力を育みます。
- **自己コントロールと感情の調整:** 感情のコントロールを学び、怒りや不安などの感情に対処する方法を身につけます。衝動的な行動を抑え、冷静に自分の感情を整理する方法をトレーニングします。

4. 言語・コミュニケーション

- **対人コミュニケーションスキルの向上:** 職場や家庭での適切な対人スキルを学びます。挨拶や報告・連絡・相談のスキル、社会的ルールを実際の体験を通じて身につけ、コミュニケーション能力を高めます。
- **社会的ルールの理解:** 礼儀作法やマナーを実践を通じて学び、公共の場で適切に振る舞えるようにサポートします。

5. 人間関係・社会性

- **社会的スキルの習得:** 地域社会で生活するための基本的な知識やマナーを学び、公共交通機関の使い方や地域での挨拶、礼儀作法を身につけます。また、グループ活動を通じて協調性やコミュニケーション能力を育みます。
- **集団での遊び方:** 他の子どもたちと一緒に過ごす時間を通じて協調性やコミュニケーション能力を育み、グループでの遊びや活動を通じて社会的なつながりを深めます。
- **余暇活動の重要性:** 自己表現を促すアート活動やクラフト作成などを通じて、自己肯定感を高め、社会の中で自信を持って生活できるよう支援します。

⑧ 家族支援（きょうだいへの支援も含む）

放課後等デイサービス りんだビレッジ今宿では、保護者との密な連携を重視し、支援を行っています。以下の内容でサポートを行っています。

- 保護者面談：定期的に保護者との面談を行い、子どもの支援内容や成長を共有します。これにより、家庭での支援方法のアドバイスを提供し、一貫した支援を実現します。
- 進路相談：子どもが将来どのような進路を選ぶべきか、また社会生活においてどのような支援が必要かについて、保護者と共に考え、進路決定のサポートをします。
- 家庭内支援相談：家庭内での支援方法や問題解決に向けた相談を行います。日常生活の中で発生する課題に対しても、具体的なアドバイスやサポートを行います。
- きょうだい支援：きょうだいとの関係を円滑に保つための支援を行い、兄妹間での理解を深め、家庭内の調和を図ります。

⑨ 移行支援の内容 社会自立に向けて、以下の移行支援を行い、子どもが社会に適応できる力を育てます。

- 就労準備に向けた取り組み：就労に向けた基本的なスキルを身につけるため、仕事のルールや職場で必要なスキルを学びます。具体的には、時間管理 や責任感、自己管理の方法をトレーニングします。

- 保護者進路相談：就労に向けた進路相談を行い、子どもの将来の方向性を保護者と共に考えます。家庭や地域との連携を通じて、より良い進路選択をサポートします。

- 職場体験：実際の仕事を体験できる機会を提供し、職場での適応能力を高めます。職場でのマナーやコミュニケーションを実践的に学びます。

- 実習受け入れ施設（予定）：実際の職場での実習を通じて、就業経験を積むことができます。実習内容は個別ニーズに合わせて調整されます。

- 一般就労（障がい者雇用）の実施：障がい者雇用の枠を活用し、実際の職場で働く経験を提供します。これにより、社会での自立した生活を目指します。

⑩ 地域支援・地域連携の内容

地域との連携を強化し、地域社会との関わりを深めます。以下の活動を通じて、地域との絆を深め、子どもたちが地域で自信を持って生活できるようにします。

- 地域向け運動教室：地域の子どもたちと一緒に体を動かし、コミュニケーション力や協調性を高めます。また、地域の健康促進にも貢献します。
- 理学療法士による施術体験イベント：理学療法士による施術体験を通じて、身体のケア方法や予防策を学びます。
- ワークショップ：地域でのものづくりやアートなどを通じて、創造力や自己表現の方法を学びます。
- 清掃ボランティア：地域での清掃活動を通じて、社会貢献の大切さを学び、地域の一員としての責任感を育てます。
- マルシェ：地域のイベントに参加し、製作物を販売したり、地域住民と交流することで社会経験を積む機会を提供します。

⑪ 職員の質の向上に資する取組

- 研修会の実施：職員が最新の療育技術を学び、スキルを向上させるための研修会を定期的 to 開催します。
- 支援スキルアップ資格の取得：職員が支援スキルを高めるため、資格取得を支援します。
- 療育検討会：職員が集まり、各自の支援方法について意見交換し、支援の質向上を目指します。
- 支援グループワーク：チームでの協力を強化し、より効果的な支援方法を共に模索します。
- ケーススタディー：実際の支援事例を通じて、問題解決能力を高め、支援の質を向上させます。
- 支援デモンストレーション：実際の支援方法を実演し、職員同士で学び合う機会を提供します。

⑫ 主な行事等

- 季節ごとの創作イベント
- もちつきイベント
- バレンタイン企画
- 父の日・母の日創作イベント
- 夏祭りイベント
- ハロウィーンパーティー
- クリスマスイベント